

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和7年6月9日(2025.6.9)

【公開番号】特開2025-19161(P2025-19161A)

【公開日】令和7年2月6日(2025.2.6)

【年通号数】公開公報(特許)2025-023

【出願番号】特願2024-202808(P2024-202808)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和7年5月30日(2025.5.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技球を発射可能な発射手段と、

その発射手段によって所定の発射強度で発射された遊技球が到達可能な位置に設けられ、第1位置から、その第1位置とは異なる第2位置に向けて変位可能な変位手段と、を有し、

前記変位手段が前記第1位置から前記第2位置に向けて変位されることで通過可能となる所定部を前記所定の発射強度で発射された遊技球が通過し遊技領域における所定領域へ進入可能に構成され、

前記所定領域へ進入した遊技球が、第1区間、第2区間を含む複数の区間のうち何れかの区間を通過し得るように構成された遊技機において、

前記第1区間の長さが前記第2区間の長さよりも長く構成され、

前記第1区間と連続して形成される第1領域と、

その第1領域にて遊技球を検知可能な第1検知手段と、

前記第2区間と連続して形成される第2領域と、

その第2領域にて遊技球を検知可能な第2検知手段と、を備え、

前記遊技機は、

前記第1検知手段によって遊技球が検知されたことに応じて第1態様での動的表示が開始され得るように構成され、

前記第1態様での動的表示が実行されている第1動的表示期間を経て当該第1態様での動的表示の結果が報知され、

前記第2検知手段によって遊技球が検知されたことに応じて前記第1態様とは異なる第2態様での動的表示が開始され得るように構成され、

前記第2態様での動的表示が実行されている第2動的表示期間を経て当該第2態様での動的表示の結果が報知され、

前記第1態様での動的表示の結果として第1特定結果が報知された場合に第1特典が付与され、前記第2態様での動的表示の結果として第2特定結果が報知された場合に第2特典が付与され、

第1遊技状態と、その第1遊技状態よりも遊技球を前記第2領域へと通過させ易い第2遊技状態と、を少なくとも有し、

50

少なくとも前記第1遊技状態と前記第2遊技状態とにおいて前記所定領域へと前記所定の発射強度で発射された遊技球が進入され得るように構成され、
前記第1動的表示期間が所定期間となる所定動的表示と、前記第1動的表示期間が前記所定期間よりも長い特定期間となる特定動的表示とが実行され得るように構成され、
前記所定動的表示よりも前記特定動的表示の方が、前記第1特定結果が報知され易く構成されていることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

この目的を達成するために本発明の遊技機は、遊技球を発射可能な発射手段と、その発射手段によって所定の発射強度で発射された遊技球が到達可能な位置に設けられ、第1位置から、その第1位置とは異なる第2位置に向けて変位可能な変位手段と、を有し、前記変位手段が前記第1位置から前記第2位置に向けて変位されることで通過可能となる所定部を前記所定の発射強度で発射された遊技球が通過し遊技領域における所定領域へ進入可能に構成され、前記所定領域へ進入した遊技球が、第1区間、第2区間を含む複数の区間のうち何れかの区間を通過し得るように構成され、前記第1区間の長さが前記第2区間の長さよりも長く構成され、前記第1区間と連続して形成される第1領域と、その第1領域にて遊技球を検知可能な第1検知手段と、前記第2区間と連続して形成される第2領域と、その第2領域にて遊技球を検知可能な第2検知手段と、を備え、前記遊技機は、前記第1検知手段によって遊技球が検知されたことに応じて第1態様での動的表示が開始され得るように構成され、前記第1態様での動的表示が実行されている第1動的表示期間を経て当該第1態様での動的表示の結果が報知され、前記第2検知手段によって遊技球が検知されたことに応じて前記第1態様とは異なる第2態様での動的表示が開始され得るように構成され、前記第2態様での動的表示が実行されている第2動的表示期間を経て当該第2態様での動的表示の結果が報知され、前記第1態様での動的表示の結果として第1特定結果が報知された場合に第1特典が付与され、前記第2態様での動的表示の結果として第2特定結果が報知された場合に第2特典が付与され、第1遊技状態と、その第1遊技状態よりも遊技球を前記第2領域へと通過させ易い第2遊技状態と、を少なくとも有し、少なくとも前記第1遊技状態と前記第2遊技状態とにおいて前記所定領域へと前記所定の発射強度で発射された遊技球が進入され得るように構成され、前記第1動的表示期間が所定期間となる所定動的表示と、前記第1動的表示期間が前記所定期間よりも長い特定期間となる特定動的表示とが実行され得るように構成され、前記所定動的表示よりも前記特定動的表示の方が、前記第1特定結果が報知され易く構成されている。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明の遊技機によれば、遊技球を発射可能な発射手段と、その発射手段によって所定の発射強度で発射された遊技球が到達可能な位置に設けられ、第1位置から、その第1位置とは異なる第2位置に向けて変位可能な変位手段と、を有し、前記変位手段が前記第1位置から前記第2位置に向けて変位されることで通過可能となる所定部を前記所定の発射強度で発射された遊技球が通過し遊技領域における所定領域へ進入可能に構成され、前記所定領域へ进入した遊技球が、第1区間、第2区間を含む複数の区間のうち何れかの区間を通過し得るように構成され、前記第1区間の長さが前記第2区間の長さよりも長く構成され、前記第1区間と連続して形成される第1領域と、その第1領域にて遊技球を検知可

10

20

30

40

50

能な第1検知手段と、前記第2区間と連続して形成される第2領域と、その第2領域にて遊技球を検知可能な第2検知手段と、を備え、前記遊技機は、前記第1検知手段によって遊技球が検知されたことに応じて第1態様での動的表示が開始され得るように構成され、前記第1態様での動的表示が実行されている第1動的表示期間を経て当該第1態様での動的表示の結果が報知され、前記第2検知手段によって遊技球が検知されたことに応じて前記第1態様とは異なる第2態様での動的表示が開始され得るように構成され、前記第2態様での動的表示が実行されている第2動的表示期間を経て当該第2態様での動的表示の結果が報知され、前記第1態様での動的表示の結果として第1特定結果が報知された場合に第1特典が付与され、前記第2態様での動的表示の結果として第2特定結果が報知された場合に第2特典が付与され、第1遊技状態と、その第1遊技状態よりも遊技球を前記第2領域へと通過させ易い第2遊技状態と、を少なくとも有し、少なくとも前記第1遊技状態と前記第2遊技状態とにおいて前記所定領域へと前記所定の発射強度で発射された遊技球が進入され得るように構成され、前記第1動的表示期間が所定期間となる所定動的表示と、前記第1動的表示期間が前記所定期間よりも長い特定期間となる特定動的表示とが実行され得るように構成され、前記所定動的表示よりも前記特定動的表示の方が、前記第1特定結果が報知され易く構成されている。

10

20

30

40

50